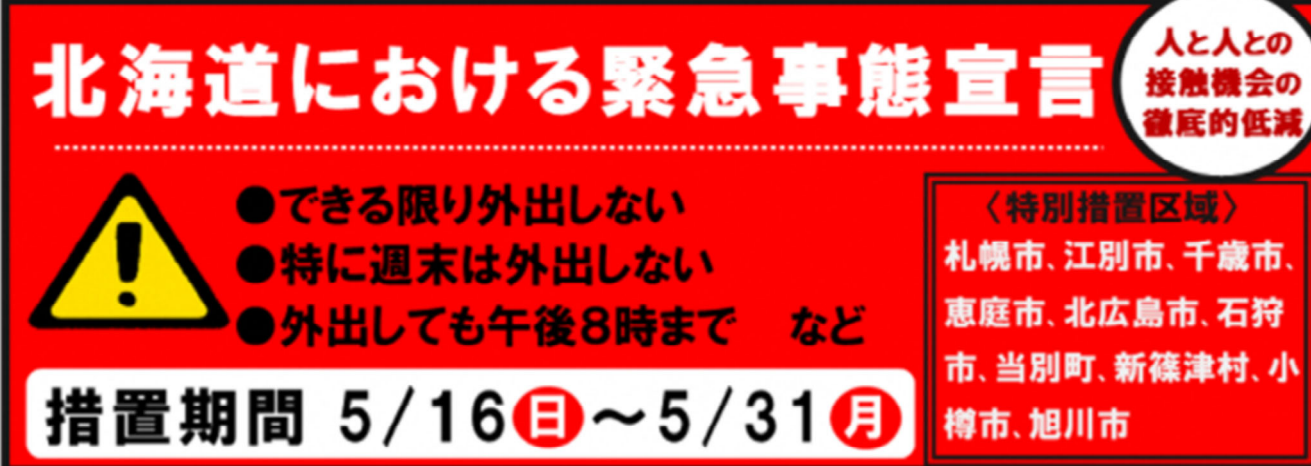


新型コロナウイルス感染症に関する情報 (2)
2021.5.17 名寄市立大学 健康サポートセンター



北海道における緊急事態宣言

人と人との
接触機会の
徹底的低減

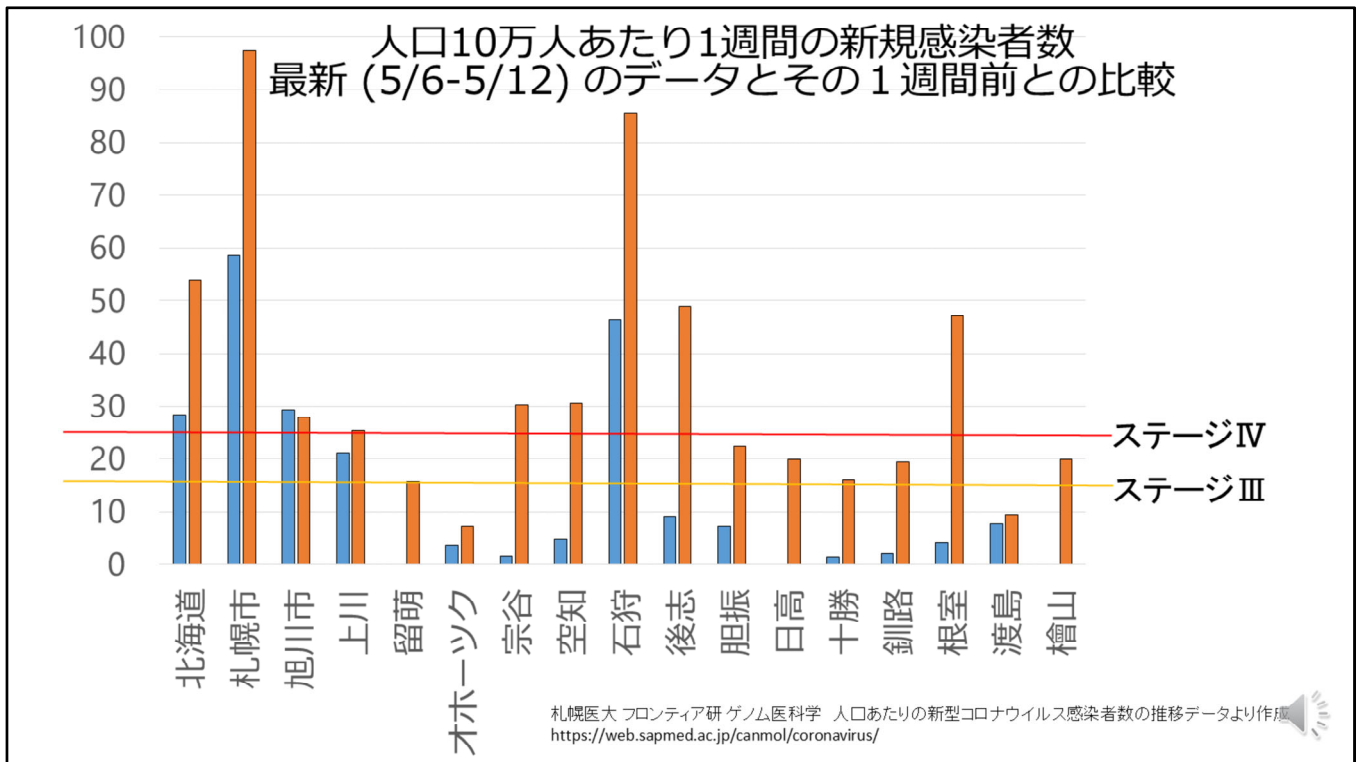
- できる限り外出しない
- 特に週末は外出しない
- 外出しても午後8時まで など

措置期間 5/16(日)～5/31(月)

〈特別措置区域〉
札幌市、江別市、千歳市、
恵庭市、北広島市、石狩
市、当別町、新篠津村、小
樽市、旭川市

北海道新型コロナウイルス感染症に関する情報より引用
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/singatakoronahaien.htm>

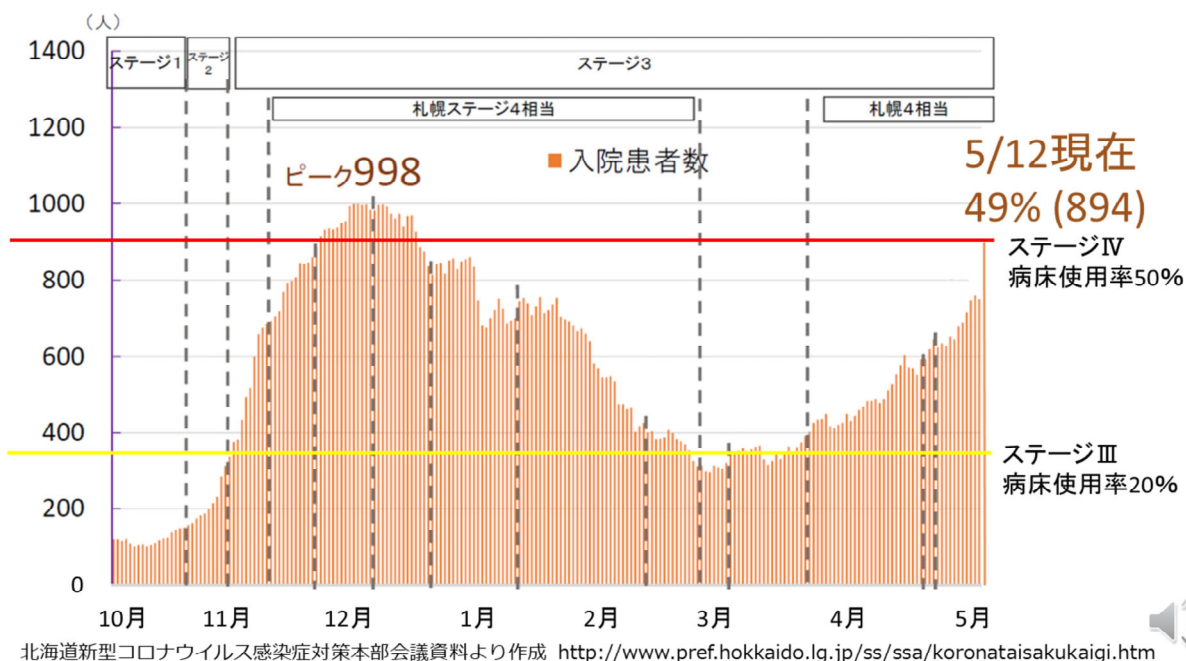
学生の皆さん、健康サポートセンターの塚原です。北海道全域に緊急事態宣言が発出されました。そこで、最新の新型コロナウイルスの感染状況と道からの要請について第2報をお送りします。そもそも緊急事態宣言とは何かなど用語の定義については、4月26日の第1報の動画をご覧ください。



このグラフは、最新(5月6日～5月12日)の感染状況を、その1週間前(4月28日～5月4日)と比較したものです。縦軸の数字は、1週間に新たに公表された患者数を人口10万人あたりに換算した値です。青の棒グラフは1週間前、オレンジの棒グラフは最新の1週間を表しています。感染、から公表までには、約10日かかりますので、青は連休前の感染、オレンジは連休中の感染と考えられます。黄色のラインを超えるとステージⅢとなり、まん延防止等重点措置を考える段階になります。赤のラインを超えるとステージⅣとなり緊急事態宣言を出す目安です。横軸は地域で、左から、北海道、札幌市、旭川市、次の上川には名寄や旭川が含まれます。その右に道内のすべての地域をならべています。

まず、青の棒グラフを見てください。連休前の感染状況を表しています。石狩が赤のラインを超えていて、上川が黄色のラインを超えています。これは、石狩に札幌、上川に旭川が含まれるからです。その他の地域は黄色のライン以下で感染拡大はありませんでした。つぎに、オレンジの棒グラフを見てください。道のすべての地域で感染者が急増しています。北海道と札幌では感染者は赤のラインを大きく超えました。旭川市はやや減少しているのに上川は増えていて、旭川以外の上川地域に感染が広がっている可能性があります。近隣の留萌、宗谷、空知でも感染拡大が見られます。

医療提供体制等の負荷(病床全体)



【医療提供体制】このグラフは新型コロナで入院した患者数を表しています。新型コロナ専用のベッド数は1809あります。病床使用率20%でステージⅢ、50%を超えるとステージⅣとなり、緊急事態宣言を出す目安です。最新の情報ではこの値が49%でステージⅣのラインにほぼ到達しています。北海道全体が医療の非常事態とも言える状況となっています。

札幌市内においては、医療の限界とも言える状況で5月5日には「札幌市医療非常事態宣言」が出されていました。また、札幌市以外の地域においても、感染者数の増加に伴い医療提供体制への負荷が増加しており、地域の基幹病院において、その機能を維持することが厳しい状況となっています。特に、医療機関が少ない地域では、怪我の治療や救命救急など、通常の医療が受けられなくなるおそれがあるため、5月15日に「北海道医療非常事態宣言」が発出されました。

変異株の状況

	新規 感染 者数	変異株 PCR 検査数	変異株 PCR検査 実施率	変異株 疑い 事例	変異株 PCR検査 陽性率
①4/17~23	826	590	71.4%	412	69.8%
②4/24~30	1170	777	66.4%	564	72.6%
③5/1~7	1604	723	45.1%	701	97.0%

初確認(3/6)からの累計 **2405**

うち札幌市 **1881**

(全道の**78.2%**)

北海道新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料より作成
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/koronataisakukaigi.htm>



【変異株の状況】今までのウイルスと性質が異なる変異株が急速に増加し、現在では変異株だけになっている状況です。札幌市では、3月6日に変異株が初確認され、以後、PCR検査を行っています。4月には変異株が疑われる割合が70%となり、5月になって97%に達しています。

イギリス型変異株の特徴

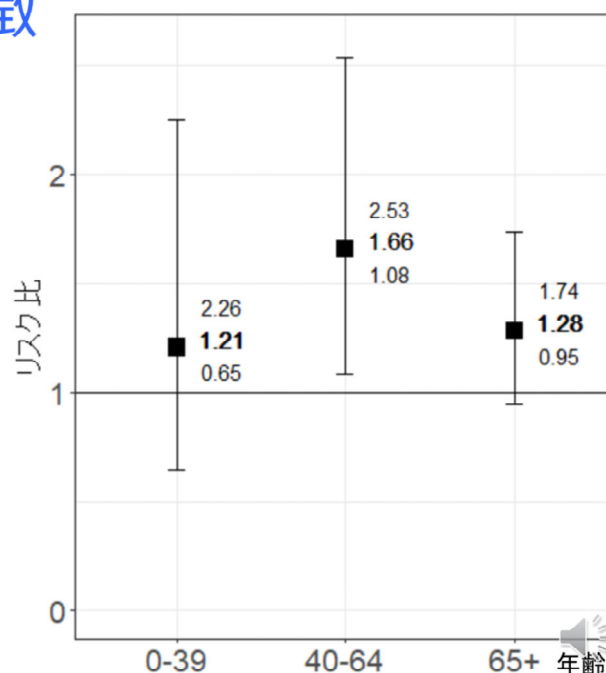
- 他人にうつしやすい
 - 平均実効再生産数 1.32倍
(95%信頼区間 1.28-1.37)
- 肺炎になりやすい
 - 重症化リスク比 1.4倍
(95%信頼区間 1.11-1.75)

国立感染症研究所 日本国内で報告された新規変異株症例の疫学的分析(第1報・第2報)より引用

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/10279-covid19-40.html>

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2551-lab-2/10354-covid19-45.html>

変異株の重症化リスク比の年齢別比較



【変異株の特徴】現在、日本で見られている主な変異株は、イギリス型変異株(VOC-202012/01)と呼ばれるものです。

この変異株は他人にうつしやすい性質があります。2021年2月1日から3月22日のデータでは、感染力の指標である平均実効再生産数が変異株では1.28(95%信頼区間 1.18-1.28)で従来株の値 0.94(95%信頼区間 0.90-0.97)にくらべて、1.32倍です。

また、重症化の指標を報告時点の肺炎の有無として、変異株と従来株を比較すると、変異株の方が1.4倍重症化しやすいことがわかりました。右のグラフでは、どの年齢層が重症化しやすいか表したものです。横軸は年齢です。縦軸のリスク比が1だと従来型と重症化しやすさが同じという意味です。とくに、40-64歳で重症化しやすく1.66倍と高くなっています。

国立感染症研究所の現状分析 (2021.5.13)

1. 北海道では、5月9日から重点措置が適用されたが、札幌市で若者を中心とする新規感染者数の増加が継続。
2. GW終盤から札幌から道内各地へ感染が拡大している状況。
3. 先週今週比は4月上旬から約5週間1以上を継続。
4. 実効再生産数（1人の感染者が平均して何人に感染させるか）は4/25時点で1.30と高い水準。
5. 札幌の医療提供体制は厳しい状況で、市外への広域搬送事例も見られている。
6. GWに伴う人の移動や会合などの影響で札幌以外の報告も増加、今後も感染拡大が予想される。
7. 北海道全体の感染レベルを下げるための更なる取組が必要。

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/10356-covid19-ab34th.html>



【北海道の現状】北海道全域に緊急事態宣言が出された背景には、専門家の意向があります。

そこで、感染症研究所の現状分析を要約して紹介します。

1. 札幌市では重点措置後も新規感染者数の増加
2. 札幌から道内各地へ感染が拡大
3. 5週間続けて道内で感染者が増加
4. 実効再生産数が1.3（1人の感染者が1.3人にうつす）と高い水準
5. 札幌の医療提供体制が厳しい状況
6. 札幌以外への感染拡大が予想される
7. 北海道全体の感染レベルを下げるための更なる取組が必要

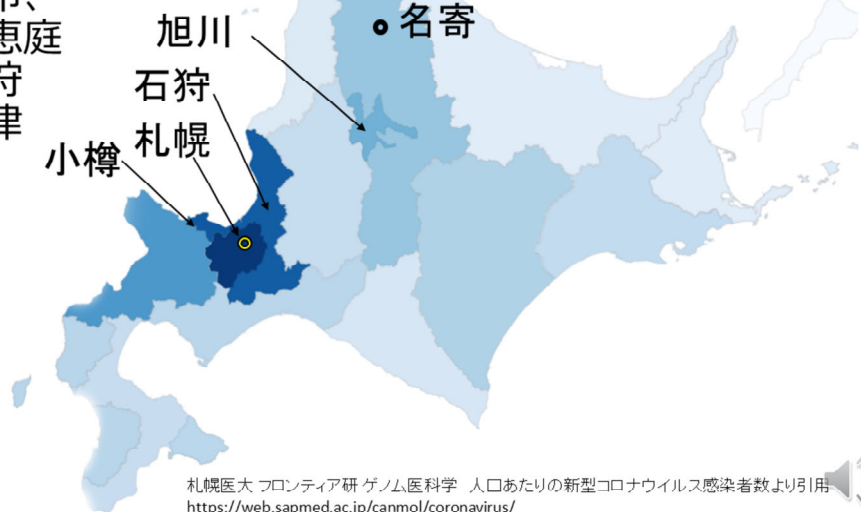
緊急事態宣言の対象地域 北海道全域

• 特定措置区域

- 石狩振興局（札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村）
- 小樽市
- 旭川市

• 措置地域

- その他の市町村



【緊急事態宣言の対象地域】道は警戒ステージを5に移行し、全道域で人と人との接触を徹底して抑えるための対策を講じる方針です。特に札幌市との往来などにより感染が拡大し、札幌市と同様の措置が必要な石狩振興局管内および小樽市(地図で濃い青の部分)、さらに、感染が一定期間継続して発生している旭川市については、地域における医療提供体制の負荷が増加していることを踏まえて特定措置地域となりました。その他の地域は措置区域となり、2つの地域で対策が異なります。

緊急事態宣言 名寄市および隣接市町村への要請

- 期間 5/16～5/31（2週間）

個人

- できる限り外出しない
- 特に週末は外出しない
- 外出しても午後8時まで
- 緊急事態措置区域との往来は厳に控える

学校

- 部活動は原則休止
- オンライン授業や少人数授業の実施

飲食店

午前5時～午後8時まで

事業者（協力依頼）

- 時差通勤、自転車通勤の推進
- 20時以降の勤務抑制



【措置区域における要請】名寄市とその隣接市町村は措置区域です。措置区域における緊急事態宣言後の対策について説明します。期間は5/16～5/31の2週間です。個人の予防行動として、①できる限り外出しない、②特に週末は外出しない、③外出しても午後8時まで、④緊急事態措置区域との往来は厳に控える、学校へは、①部活動は原則休止、②オンライン授業や少人数授業の実施、飲食店へは、午前5時～午後8時までの時短営業といった要請が出ています。

また、事業者に対しては、時差通勤、自転車通勤の推進で人との接触をさけることや20時以降の勤務を抑えるように協力依頼が出ています。

変異株増加状況での感染予防行動

• 基本的な感染対策を継続

① 手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に ・爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう

- 1  流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2  手の甲をのばすようにこすります。
- 3  指先・爪の間を念入りにこすります。
- 4  指の間を洗います。
- 5  親指と手のひらをねじり洗います。
- 6  手首も忘れずに洗います。

② 咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



正しいマスクの着用



【感染予防】変異株に対しても基本的な感染対策の継続が重要です。正しい手洗いの仕方と3つの咳エチケットを今一度確認しましょう。

変異株増加状況での感染予防行動（つづき）

- 密閉、密集、密接の一つだけでも感染リスクがある
 1. 換気する
 2. マスクをする、かつ、ソーシャルディスタンス(2m以上)をとる
 3. ソーシャルディスタンスが保てないとき（エレベーター内など）は会話をしない
 4. マスクができない時（食事など）には会話をしない



また、変異株は感染力が強いいため、密閉、密集、密接の重なる三密の場面だけでなく、二つあるいは一つだけの要素でも感染のリスクがあります。

1. 換気する
2. マスクをする、かつ、ソーシャルディスタンス(2m以上)をとる
3. ソーシャルディスタンスが保てないとき(エレベーター内など)は会話をしない
4. マスクができない時(食事など)には会話をしないことが重要です。

学内でのクラスター予防のために

少しでも体調不良があれば自宅待機

- すぐに健康サポートセンターに連絡
- 土日祝・夜間は専用フォームで報告

心配や不安があるとき

- 健康サポートセンターに相談



予防行動をしっかりすることで感染リスクを下げることはできますが、ゼロにはできません。誰でも感染する可能性があります。

もう一つ大事なことは、学内でのクラスター発生を起こさないような行動をとることです。

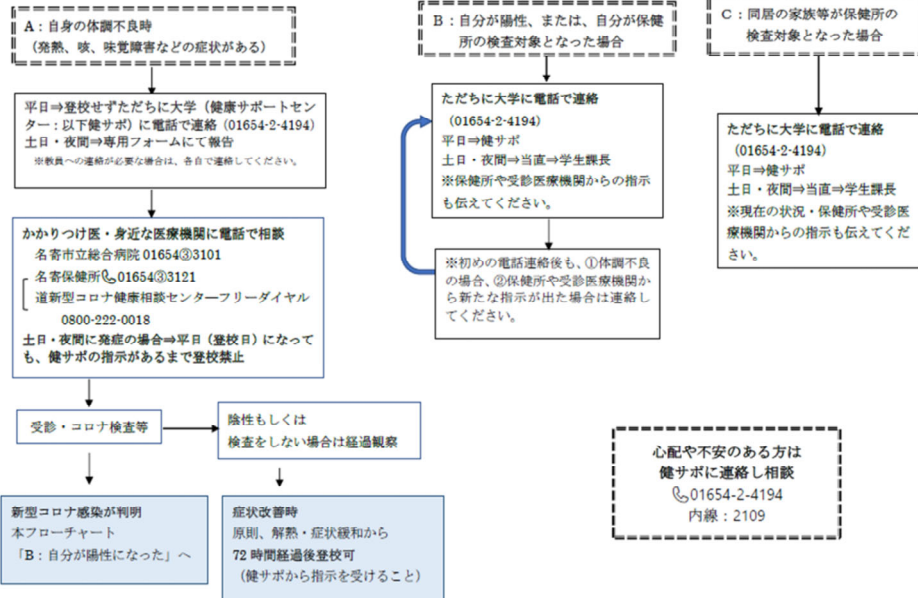
少しでも体調不良があれば登校せずに自宅待機し、すぐに健康サポートセンターに連絡してください。週末や夜間は専用フォームで報告してください。

また、体調に問題がなくても、心配や不安があるときは健康サポートセンターで相談ができます。

新型コロナウイルス感染症 連絡・相談・対応フローチャート

2021.5.14

全員が毎日検温・健康チェック・行動記録（体調確認表に記録）



新型コロナウイルス感染症対応フローチャートも新しくなりました。大学のウェブサイトに掲載されていますので、今一度、確認しておいてください。
健康サポートセンターからの情報発信はこれで終わりです。ご清聴ありがとうございました。